



広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No.
1986

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 中村 哲朗
幹 事 森信 秀樹

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail:hwrc@godorc.gr.jp
広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>

RIテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS
「ロータリーの未来は
あなたの手の中に」

本年度会長テーマ
「ロータリーの心で周囲を包もう」

「ロータリー親睦活動月間」

2010年6月17日 第1962回例会

◆ 会長時間 ◆

中村(哲)会長



昨年8月の終りに来日されました青少年交換学生のティラー・スティブンスさんの日程が終りに近づき、7月6日に広島を離れ母国（アメリカ合衆国）に帰られることになっています。毎月一度例会でお会いして来ましたが、その都度ティラーさんの顔を見て、楽しく幸せに暮らしておられると感じておりました。ティラーさんは、多分日本への留学はとてもハッピーだったのだらうと想像しておりますが、これも長期間のホームステイを受けて頂いた児玉会員、娘さんを交換学生で出しておられる川上さん、新原会員のお陰であります。改めて3家族の皆様の献身的なご協力に感謝申し上げます。

さて2010-11年度ロータリー財団国際親善奨学生として当クラブから推薦いたしました湯本隼士（ユモトジュンジ）さんの出発が近づいてまいりました。本日、皆さんへ挨拶されるために例会に出席して頂いております。なお湯本さんは、マツダ株式会社を退職し、アメリカ合衆国・ワシントンの近くにあるデューク大学で勉強される予定です。

岡田ガバナース事務所より通知があり、広島西RCに2009-10年度RI会長賞が贈られるとのことです。先の「RI意義ある業績賞」に加え、受賞が決まりました。森信幹事から、本年度はロータリー活動に関する賞をすべて貰いましょうとのアドバイスが一つ一つ実現しており、感謝しております。

📌 2010-11年度ロータリー財団国際親善奨学生
湯本隼士さん 出発挨拶（バナー贈呈）



カウンセラー 大本和則会員

国際親善奨学生の湯本隼士さんが、7月6日留学先のノースカロライナのデューク大学へ向け出発されます。

湯本さんより会員皆様に、ご挨拶させていただきます。

湯本隼士さん（ロータリー財団国際親善奨学生）

この度、米国のノースカロライナ州にあるDuke大学より合格を頂戴し、広島西ロータリ

ークラブ様をスポンサークラブとして留学する事が決定致しました。この場をお借りして、国際ロータリー並びに広島西ロータリークラブのロータリアンの皆様に感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

進学先のDuke大学はカレッジスポーツが盛んで、とりわけバスケットボールは人気のスポーツの様です。学業はもちろんの事、そちらの観戦の方も楽しむ機会を得る事ができればと思います。

また、国際親善奨学生としての任務もしっかりと遂行し、受け入れ側の6710地区の行事にも積極的に参加致します。微力ではありますが地域社会への貢献に努めて参りますので、変わらぬ御指導、御鞭撻の程、よろしくお願い致します。

2009-10年度青少年交換学生

テイラーさん 帰国挨拶（記念品贈呈）



会務報告

森信幹事

※先週例会でお願いしておりました「宮崎県口蹄疫被害救済支援金」募金について、66,907円のご協力をいただき、ありがとうございました。

委員会報告

出席報告 竹本委員

本 日 (6月17日・木曜日)

会員数	86名	出席者	65名
欠席者	21名	ご来客	3名
ご来賓	0名	ゲスト	2名
		計	70名

前々回(6月3日・木曜日)

出席率 100%



※次年度金本幹事

本日18時より石亭において新旧クラブ協議会を開催致しますので、ご出席予定の方はよろしくお願い致します。

※次年度会報雑誌・広報委員会 加藤委員長

先週行ないました会報についてのアンケート結果を本日配布の会報に掲載しております。

●同好会報告

紫友会

荒川世話人

6月12日(土)、芸南カントリークラブにて6月例会が行われました。成績は以下の通りです。

優勝 松岡(輝)君 ^{トータル}88 ^{ネット}58 ^{アウト}45 ^{イン}43

準優勝 小橋君 82 76

第三位 教蓮君 79 77

シニア優勝 梶川君

ベストグロス 田中君 78

B. B. 鈴木君

次回例会は、7月10日(土)芸南カントリークラブで行います。

☑ご入会記念月おめでとうございます。

(3名)

渋谷君 (H 1年) 垂井君 (H 5年)

木本君 (H17年)

✿創業月おめでとうございます。

長谷川君 (株)ナガ・ツキ (6名)

中村(秀)君 太陽機工(株)

岡野君 岡重(株)

土井君 (株)SANYO KOUKOKU

村上(智)君 (株)フジセンイ

香川(浩)君 (有)ヒロウエル

👑5月決算月おめでとうございます。

(3名)

堀江君 (株)クリエイイト建築設計

長谷川君 (株)ナガ・ツキ

岡野君 岡重(株)



●スマイルボックス

SAA 前橋委員

😊大西君

6月10日の中国新聞朝刊によりますと、ひとネットのコーナーに写真入り記事がありました。

以前ご紹介した十日市の交差点の角地に建設するマンションの照明にLEDを多用するようです。来年11月完成を予定し省エネをアピールポイントにして早期完売を目指すようです。今後も環境問題の取り組みを更にお願ひして出宝をお願ひします。

☺ 紫友会

6月12日(土)、芸南カントリークラブにて6月例会が行われました。成績は以下の通りです。

優勝 松岡(輝)君 (ダブル)

準優勝 小橋君

第三位 教蓮君

シニア優勝 梶川君

ベストグロス 田中君

B. B. 鈴木君

● スマンボックス

☐ 新原副幹事 (自主申告)

前回例会時、開会のアナウンスで広島ロータリークラブ6月第2回例会とアナウンスしてしまいました。

年度末目前で、決して気がゆるんでいたわけではありませんが、大変失礼いたしました。

◆ 委員長退任挨拶 ◆



職業分類委員会
日 域 昭 三 委員長

今年度、刀禰副委員長、小島委員、高橋委員の4名で活動を行いました。実施事業は、

- 1) 4名の新会員の職業分類の認定
- 2) 全会員に調査を行い、4名の会員の希望によりそれぞれの会員の職業分類の変更
- 3) 職業分類表の再検討を行い、文言の修正や2～3の分類名の包括や細分類に属する分類名の削除を行いました。



会員選考委員会
尾 形 幸 雄 委員長

本年度の会員候補者4名は、いずれもわがクラブに相応しい立派な方でした。うち2名は再入会でした。



会員増強委員会
中 村 秀 幸 委員長

一年間大変お世話になりました。委員会メンバーの方々に努力をいただきましたが、世の中の景気が悪いということもあると思いますが、候補者に声かけするものの、なかなか良い返事をいただけず、ご苦勞をお掛けしたと思っております。

15名純増という目標でスタートしましたが、結果4名という事になりました。申し訳なく思っております。

次年度の会員増強委員会メンバーの方には宜しくお願ひ致します。



会報雑誌・広報委員会
大 西 良 昭 委員長

皆様にはこの1年間、会報雑誌・広報委員会の活動にご支援、ご協力を頂きまして心から感謝申し上げます。本年度は、主要な任務である毎週の会報作りに加え、三浦委員長の記念誌広報委員会による創立40周年記念誌の発行、諏訪委員長の情報化推進特別委員会によるホームページのリニューアル等重要な任務もあり、私は勿論ですが委員会のメンバー全員大変貴重な経験をさせて頂きました。本当に有難うございました。



プログラム・出席委員会
香川 基吉 委員長

本年度は、副委員長に村上さん、委員に竹本さん、武田さんの4名で運営してまいりました。

私にとっては、初めての委員会の委員長という事で、志は高く、皆様の役に立ち、幅広い分野から新しい情報を提供できる事を目標に、講師を選定してまいりましたが、現実は大変厳しく、毎回のプログラムを組んでいくのがこんなに大変とは思っていませんでした。

しかし、色々な方からのアドバイスによりまして、1年間プログラムに穴をあけずに運営する事が出来ました。

皆様のご協力に心より感謝申し上げまして、退任の挨拶と致します。

有難うございました。



親睦活動委員会
川西 祐二 委員長

私にとって、1998-'99年度以来、二度日の親睦活動委員会委員長であり、本年は創立40周年という節目の年の役割を大過なく終えられますことは、委員会のメンバーの活躍と会員の皆様のご協力を頂いたお陰であると、感謝申し上げます。

ありがとうございました。



新世代・インターアクト委員会
柴田 脩司 委員長

R C入会4年目、しかも創立40周年の節目の年に新世代・インターアクト委員会の委員長を経験させて頂きまして、誠に有り難うございました。当委員会の担当理事に岡田さん、副委員長に瀬尾さ

ん、委員には垂井さん・中岡さん・簗さん、の皆様で運営をして参りました。まずは、「メンバーの皆さんにその気になってもらう」ところからがスタートでしょうけども、事業への参加、委員会や懇親会への参加も毎回100%出席を頂き、「メンバーをその気にさせる」と言う苦労はありませんでした。「みんなで委員会活動をやりたい」と言う私の思いをご理解頂き、大変嬉しく思っています。さて、委員会の事業は、「新世代のためのフォーラム」「鈴峯学園IACスキーツアー」「鈴峯学園IAC例会への参加や、活動支援金の授与、卒業生への記念品の贈呈」などを行いました。次年度、私は当部門の担当理事に、そして、当委員会の委員長は、中岡さんが引き継がれます。この1年間素晴らしい経験をさせて頂きまして、有り難うございました。



地域・環境委員会
古本 竜一 副委員長

年度開始当初には、私がこの様に退任のご挨拶を申し上げるとは思いも寄らぬこととございました。委員長不在のなか、創立40周年記念事業の担当を務めさせて頂くにあたり、ひたすら無事に遂行することを目指して突き進み、またたく間にこの一年が過ぎた思いでございます。委員会メンバーならびに皆様の温かなご支援と多大なるお力添えによって今日(こんにち)を迎えることができ、心より感謝申し上げます。

担当させて頂きました「もみのき森林公園の植樹事業」は植樹1000本を達成し、また、「みずとりの浜公園の維持活動」は創立30周年記念事業を引き継ぐものでございました。こうした事業の計画・実施を通じて、長きにわたるロータリアンの熱意に触れ、大変感銘致しました。また、私もその一員として、皆様の思いの集大成ともいえる事業に携わる機会を得ましたこと、誠に光栄に思っております。今後とも真摯に臨む所存でございます。変わらぬご指導ご鞭撻のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、本来は皆様へ直接ご挨拶を差し上げるべきところでございますが、大学の講義のため失礼申し上げますこと、何卒お許しください。

簡単ではございますが、以上をもちまして退任の挨拶とさせていただきます。誠に有難うございました。



ロータリー財団委員会
末岡 徹照 委員長

ロータリー財団委員会の末岡です。

当委員会は委員長の私と副委員長の浜井さん、委員の小橋さんの3人で構成され、次のことを実行しました。

1. 11月5日に強調プログラムを実施し年次寄付を募りました。
目標額 10,000ドル 実績額 10,845ドル
目標額を辛うじて達成しました。
2. 「100万ドルの食事」をSAAと相談のうえ、年4回実施しました。
3. 「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」への協力として、12月に会員全員1人あたり一律15ドルのポリオ寄付をしていただきました。
4. 恒久基金寄付（ベネファクター）9月に平川實会員が認証されました。

ともあれ、当委員会の事業が無事に完了したことは、会員の皆様のご指導とご協力の賜物と感謝し、退任の挨拶とさせていただきます。



米山奨学委員会
梅田 克弥 委員長

委員会の皆様、会員の皆様のご協力により一年間活動できました有難う御座いました。今年度は米山奨学生、張化さんをお迎えしました。毎月第一例会に出席していただき、また卓話や各行事に参

加して会員の皆様との交流を深めていただきました。また、寄付金も目標額を達成しました。ご協力に感謝し退任の挨拶とさせていただきます。



国際交流委員会
原 敬 委員長

会長テーマの「ロータリーの心で周囲を包もう」を国際交流事業で実現するために、青少年交換学生テイラーさんの受け入れに関する事業、ならびに昨秋には第16回IFWFR国際親善宮島ウォーキングを開催し、その後も例会への留学生招待の事業を行いました。各事業にご参加・ご協力いただきましたそれぞれの会員のみなさまに感謝申し上げます。



世界社会奉仕委員会
宇田 均 委員長

本年もバングラディシュ「スズガミネ校」への文具支援を継続して実施致しました。実施にあたり事前に学校関係者のニーズをお聞きし、文具以外にもボールなど遊具といった多くの支援を行いました。会員皆様からは2回に分けて多くのご支援を頂きました事に深く感謝申し上げます。

帰国後、学校関係者からは識字率向上の見地から可能なら更に一校建設して頂けないかとの要望もあります。本件は次期委員長への引継ぎ事項として検討をお願いしています。

安全な水資源の確保やマッチンググラントについては当年度においては検討、実施する事が出来ず、又、限られた予算で何処まで支援を行うかという長期ビジョンの在り方についても提言出来得なかった事と合わせ申し訳なく反省しております。

ご協力有難うございました。



姉妹クラブ友好委員会
金本 善行 委員長

本年度は、当クラブ40周年の記念事業に台南R Cの会員とご家族31名が来広され、国際理解と親善を深めることができました。

また、同クラブとの青少年交換短期ホームステイ事業を企画・実施いたしました。

これらの事業の遂行に際しましては、中村会長はじめ会員の皆様にご大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。



長期ビジョン検討委員会
濱井 順三 委員長

CLPで4年間に亘り継続委員会となった長期ビジョン検討委員会。今なぜ長期ビジョンか？から始まった。近年、多くのロータリークラブが長い歴史の中で形骸化が進み、様々な問題が露呈し、考え方や取組みについて多様化と混迷を来す状況となっている。我がクラブも大なり小なり同様な問題が出てきている。

この時にこそ、ロータリーの存在価値を今一度見直し、新しい時代に相応しいクラブのあり方を再構築していくことになった。

CLPの研究と会員の意識調査を基に研究を重ね、建築物に例えれば基礎打ちの大きな柱となる4つの中心軸をつくり上げた。

この基盤に支えられて職業奉仕を中心として各奉仕が築きあげられているビジョンの構造を示した。

今、ロータリーの最も大きな課題の一つは、全体像が見えない中で多様化と混迷を来していることである。今回、ビジョンが全体像を含め構造的、体系的に示すことができたことは、今後の活動にあたっての理解と共有化を高める大きな財産になるものと確信する。

また、理事会で今後の「クラブの運営指針」として採択され有効に活用されることになったこと

は、難題ではあったが任にあたった者にとっては、画竜点睛ともいえる、更なる喜びである。

長年、尽力して頂いた12名の委員会メンバーの方々、並びに作業部会のアクションプラン検討チームの若手の9名の皆さんと喜びを共にしたい。単年度のみならず継続委員長として長年にわたる会員及び関係各位のご指導、並びにご支援ご協力に感謝し、両方の立場での退任の挨拶と致します。

■ロータリー情報

711号室：ロータリー発祥の部屋

711はロータリーにとって特に意味のある数字です。シカゴ市の北ディアボン街127番地にあったオールドユニティ・ビルの711号室で、ロータリーが生まれたからです。鉦山技師のガスターバス・ローアとポール・ハリスが、仲間の数人と最初に会合し、専門職務や事業に携わる人のためのクラブについて新しいアイデアを話し合ったのが、まさにこの歴史的な部屋だったのです。

数人のシカゴのロータリアンがさまざまな研究を行い、この部屋を1905年当時のままに修復しました。711号室は、長い間、「ポール・ハリス711クラブ」のメンバーが家賃、管理費、維持費を負担し、ロータリーの縮小型「博物館」として保存していました。1989年、ユニティビルは取り壊されることになり、711クラブのメンバーは、この歴史的意義のある部屋を慎重に解体し、部屋にあった品々を倉庫に保管することを決めました。1994年になってエバンストンのR I 世界本部内に711号室が再現されることになり、このロータリーの遺産は永久的に保存されることとなったのです。

クリフォード L. ダクターマン著
「ロータリーのいろは」より抜粋

